

2026年4月20日

メディア社会学科から今年も2作品受賞！ AC ジャパン広告学生賞 18年連続受賞

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋徳行）社会学部では、制作活動を通じて社会問題への関心を深め、自らの知見や主張を積極的に発信するため、「AC ジャパン広告学生賞」（公益社団法人 AC ジャパン主催）へ毎年出品しています。2025年度はテレビ CM 部門で審査員特別賞と優秀賞を受賞しました。今回で18年連続の受賞となります。

第22回「AC ジャパン広告学生賞」受賞作品

■テレビ CM 部門（応募作品総数 302 作品）

【審査員特別賞】

作品名：『会ったことで見えた笑顔』

テーマ：コミュニケーション

制作者：村田優衣、市川楓

（社会学部メディア社会学科2年※受賞当時）

受賞コメント

私達は、人に直接会って何かを伝えることの大切さをテーマに CM を制作しました。スマートフォンがあればいつでもどこでも簡単に連絡を取れる現代では、わざわざ会いに行き直接気持ちを伝える機会が減ってきています。この CM を見た人が、些細なことでもたまには直接伝えに行こう！と思ってくれると嬉しいです。また、直接会って伝えることの大切さだけでなく、行動で伝わる気持ちの深さにも目を向けてもらえればと思います。（村田優衣・市川楓）



【優秀賞】

作品名：『缶をヒロウ勇氣』

テーマ：人助け

制作者：牧野響紀

（社会学部メディア社会学科4年※受賞当時）

受賞コメント

この度は優秀賞をいただき大変嬉しく思います。本作品は卒業制作として作成し、空き缶を拾うほどの小さな勇気で、誰かが救われる可能性を表現しました。撮影にあたり、親族をはじめ先生や身近な人の協力があったことが出来ました。この場を借りて心より感謝申し上げます。（牧野響紀）



—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報部 担当:増田・西（ますだ・にし）

TEL:03-5984-3813 E-mail:pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■ 武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科となった。

2027年4月からスタートする新カリキュラムでは、データサイエンス系の新専攻として社会学部に「情報社会デザイン専攻」、国際教養学部「ビジネスデータサイエンス専攻」を設置予定。さらに国際教養学部の経済経営学専攻は学びを広げ、「経済・経営・国際関係専攻」へと名称を変更予定。

建学の三理想

1. 東西文化融合のわが民族理想を遂行し得べき人物
2. 世界に雄飛するにたえる人物
3. 自ら調べ自ら考える力ある人物

学長 高橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1